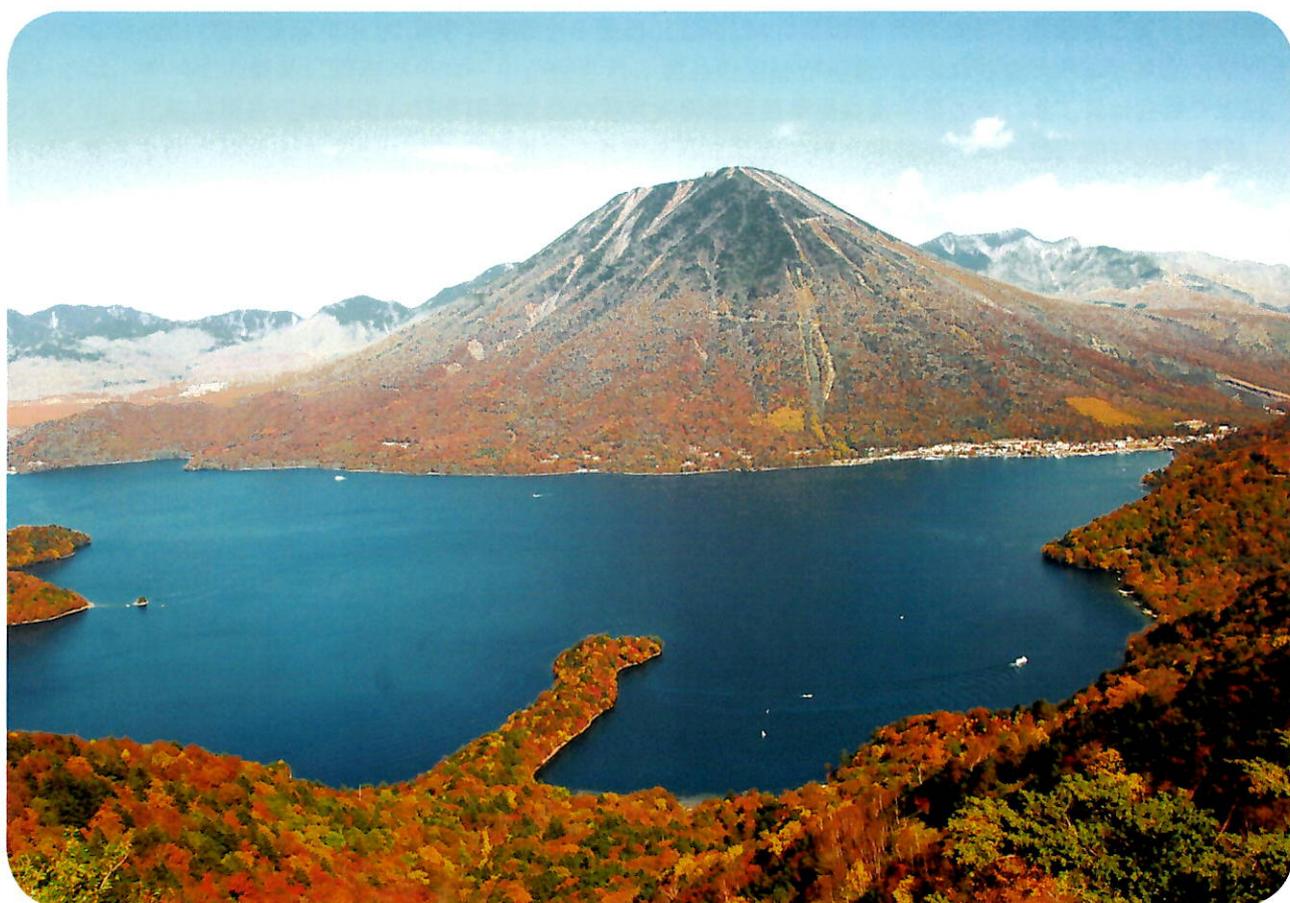


栃薬工だより 第44号



男体山と中禅寺湖
(半月山から望む)

目 次

- 平成 29 年度定期総会・優良従業員表彰 1
- 平成 29 年度事業計画・収支予算 2
- 新役員あいさつ 3
- 役員一覧・薬草教室 4
- 第 57 回公衆衛生大会・第 55 回公衆衛生学会 5
- 医療系・理工系学生のための工場見学会 6

■ 平成29年度 定期総会

5月15日（月）栃木県薬事工業会の平成29年度定期総会が、「ホテルニューイタヤ」にて開催されました。

富永会長のあいさつ、来賓の金澤薬務課長の祝辞に続き、優良従業員表彰式が行われ、当会会員企業において、長年勤務し、その成績が他の模範となる従業員26名の方々に表彰状と記念品が授与されました。受賞者を代表して、栄研化学株式会社の寺田 純一様が謝辞を述べられました。

続いて、議事に移り、当会の規約により会長が議長となり、まず、事務局から出席者の報告（正会員51社のうち、出席34社、委任状提出15社）があり、総会が成立していることが確認されました。

議長が議事録署名人2人（三和生薬株式会社・岡田氏、株式会社タスク・菅沼氏）を指名したのち、第1号議案「平成28年度事業報告」と第2号議案「平成28年度収支決算報告」が一括上程され、全薬工業株式会社の諏訪監事の監査報告の後、慎重に審議された結果、原案どおり承認されました。

続いて、第3号議案「平成29年度事業計画（案）」と第4号議案「平成29年度収支予算（案）」についても同様に原案どおり可決されました。

以上で総会は終了し、その後、優良従業員表彰の受賞者の記念撮影を行いました。



富永会長あいさつ



金澤薬務課長祝辞

平成29年度 栃木県薬事工業会 定期総会
平成29年度 優良従業員表彰式



平成29年度 優良従業員表彰受賞者一覧 (敬称略)

勤続 30 年以上

持田製薬工場(株)	蒔田 幸生
栄研化学(株)	寺田 純一
持田製薬工場(株)	塚本 忠久
中外製薬工業(株)	松永 信治
中外製薬工業(株)	菊地 敏夫
中外製薬工業(株)	矢野 弘幸
シミックCMO(株)	山田 豊
不二ラテックス(株)	石澤 正諭
不二ラテックス(株)	羽鳥 浩之
(株)DNPファインケミカル宇都宮	渡部 直志

勤続 20 年以上

ジェービーエス製薬(株)	熊代 直子
ジェービーエス製薬(株)	永島由美子
シミックCMO(株)	坂田 敏也
富士フィルムテクノプロダクツ(株)	山崎 武彦
グラクソ・スミスクライン(株)	和田 広美
(株)シーボン 生産センター	秋元 伸一
グラクソ・スミスクライン(株)	根岸 郁美
(株)DNPファインケミカル宇都宮	松本 力

勤続 10 年以上

グラクソ・スミスクライン(株)	伴内 明子
(株)カナエ	関澤 信行
(株)タスク	松嶋 聡
(株)カナエ	小川 仁
(株)タスク	松本 晃子
(株)タスク	早乙女花悦
日本プロテイン(株)	山本菜津子
(株)シーボン 生産センター	寺井 規哲

■平成29年度 事業計画

定期総会で可決された平成29年度の事業計画は次のとおりです。

1 会議の開催

定期総会（優良従業員表彰式）、理事会を開催する。

2 講習会・研修会の開催

県との共催で、GMP等に関する研修会を開催し、薬事衛生思想の普及向上を図る。

3 国及び県からの通知・通達の周知

医薬品医療機器等法などの法令に関する通知について、会員への周知を図る。

4 申請・届出書類等の様式の配布

薬事関係の申請・届出等に必要の様式を会員へ配布する。

5 薬用植物の普及啓発

県が開催する薬草教室に協賛し、あわせて薬用植物の正しい知識について啓発を行う。

6 栃木県公衆衛生大会・学会への協賛・参加

栃木県公衆衛生大会に協賛するとともに、同時に開催される公衆衛生学会において会員の研究発表を行う。

7 学生の工場見学会の開催

医薬品・医療機器等についての認識を深めてもらうため、県内の理工系・医療系学生による工場見学と懇談会を開催する。

8 優良施設の視察研修

医薬品・医療機器等の製造工場の視察研修を行い会員の資質向上に努める。

9 くすりと健康の週間における行事の開催

毎年10月に開催されるくすりと健康の週間における行事（薬の展示・相談会）を開催し、医薬品・医療機器等の重要な役割について啓発活動を行う。

10 会報の発行

「栃薬工だより」を定期的に発行し、会員への情報提供を図る。

11 災害時における避難所配置用医薬品等の備蓄

平成23年3月に締結した「災害時における物資の供給協力に関する協定」に基づき、災害発生時に避難所等において必要な医薬品等を備蓄する。（一部会員が対象）

12 その他

その他、当会の目的を達成するために必要な事業について、理事会の決議を経て実施していく。

■平成29年度 一般会計収入支出予算

定期総会で可決された平成29年度一般会計予算は次のとおりです。

収入の部

科目	予算額
1 会費	4,954,000
2 事業収入	150,000
3 負担金	300,000
4 雑収入	95,970
5 繰越金	459,030
収入合計	5,959,000

支出の部

(単位円)

項	目	予算額
1 会議費		520,000
	1 定期総会	400,000
	2 理事会等	120,000
2 事務費		2,335,000
	1 職員費	1,990,000
	2 事務費	335,000
	3 事務局活動費	10,000
3 事業費		2,603,000
	1 研修会費	1,500,000
	2 表彰費	600,000
	3 啓発費	283,000
	4 会報発行費	220,000
4 負担金		220,000
	1 事務所負担金	200,000
	2 各種協議会等	20,000
5 記念大会等準備積立金		100,000
6 予備費		181,000
支出合計		5,959,000

新役員あいさつ

新たに就任された理事・監事の方々からご挨拶をいただきました。

栄研化学株式会社 上田 和久 様



この度、前任の阿部から引き継いで副会長を務めさせて頂くことになりました栄研化学(株)那須事業所の上田和久です。

弊社は、栃木県内の下都賀郡野木町と大田原市の二カ所に事業所を構え、臨床検査に使用される体外診断用医薬品を中心に研究開発、製造を行っております。「ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります」という経営理念のもと、「品質で信頼され、技術で発展する“EIKEN”」をモットーに、従業員一同、日々の業務に真摯に取り組んでおります。予防と治療を繋ぐ検査の領域で、これからも世界中の人々の健康に貢献してゆきたいと考えております。

これまで賜りました栃木県薬務課や薬事工業会の皆様による多大なるご支援やご指導に対して、厚く御礼申し上げます。

甚だ微力ではございますが、薬事工業会の事業活動を推進し、人々の健康に貢献できるよう努めてまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

株式会社シーボン 寺井 規哲 様



この度、前任の三上から引き継ぎ、栃木県薬事工業会の理事を務めさせて頂くことになりました、株式会社シーボン生産センターの寺井です。

弊社は1966年創立の化粧品会社で、「美を創造し演出する」企業として国内のフェイシャリストサロンを中心に製品を提供しております。生産センターは河内郡上三川町で1968年に創業を開始しており、国内製造拠点として主としてスキンケア製品の化粧品、医薬部外品を製造しております。2014年には研究開発センターの竣工と、生産センターの大規模な改修工事も行い、より一層お客様に安全・安心な製品をお届けし、美を創造し演出できるよう、日々努めております。

私自身は昨年より品質保証業務、薬務業務に就き、薬務課の皆様には多大なご指導を賜ることとなりました。

今後、薬事工業会の発展のため、微力ながら理事として御協力させていただき、少しでもお役に立てればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

久光製薬株式会社 永利 昌弘 様



この度、前任の鶴田から引き継いで、栃木県薬事工業会の理事を務めさせて頂くことになりました、久光製薬株式会社宇都宮工場の永利です。

弊社宇都宮工場は、1987年清原工業団地に工場を構え、操業開始以来、鎮痛消炎貼付剤を中心とした医薬品の提供を通して人々の健康に貢献できるように取り組んでまいりました。

また、これからも人々に安心して使用していただける商品を継続して提供できるよう努めて参ります。

これまで、栃木県薬務課、監督官庁及び薬事工業会会員の皆様には、日ごろから多大なご指導、ご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

微力ではございますが薬事工業会の各種事業の推進に一生懸命努めて参りたいと思います。前任者同様、皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

花王株式会社 塚田 実 様



この度、前任の高橋から引き継いで栃木県薬事工業会の監事を務めさせていただくことになりました、花王株式会社 栃木工場の塚田です。

弊社栃木工場は、1975年12月1日に花王の国内6番目の工場として芳賀郡市貝町に設立され、現在ではサニタリー製品の子供用紙おむつメリーズや女性用生理用品のロリエ、ホームケア製品のトイレックス等の製造を行っております。

これまで栃木県薬務課ならびに薬事工業会の皆様には、多大なご指導・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

はなはだ微力ではございますが 薬事工業会発展のために誠心誠意努力いたす所存でございます。

何卒 前任者同様 ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成 29 年度 栃木県薬事工業会役員一覧 (敬称略)

平成 29 年 4 月 1 日現在

役職名	氏 名	会 社 名	役職名	氏 名	会 社 名
会 長	富永 英夫	ジェービーエス製薬(株)	理 事	寺井 規哲	(株)シーボン
			理 事	堀江 秀明	シミックCMO(株)
副会長	上田 和久	栄研化学(株)	理 事	西井 圭	中外製薬工業(株)
副会長	竹内 雄一	グラクソ・スミスクライン(株)	理 事	篠崎 俊比古	(株)ナカニシ
副会長	畑中 昭徳	東芝メディカルシステムズ(株)	理 事	木幡 康則	日本サーファクタント工業(株)
			理 事	永利 昌弘	久光製薬(株)
監 事	塚田 実	花王(株)	理 事	柳堀 和生	フォルテグロウメディカル(株)
監 事	岩下 竜太	興和(株)	理 事	石澤 正諭	不二ラテックス(株)
監 事	諏訪 智士	全薬工業(株)	理 事	高橋 一夫	マニー(株)
			理 事	小山 定利	持田製薬工場(株)

事務局 (薬務課職員) の転入・転出

転 出			転 入		
役職名	氏 名	転 出 先	役職名	氏 名	前 所 属
	森川 博夫	薬務課長 (退職)	課長	金澤 秀行	県南健康福祉センター
次長兼部長	加藤 治	県南健康福祉センター	課長補佐 (総括)	林 恭子	薬務課温泉・薬物対策担当
部長補佐兼課長	西宮 律子	県南健康福祉センター	課長補佐	石原島晶子	県西健康福祉センター
課長補佐	永井 伴幸	薬務課温泉・薬物対策担当	技師	本澤 勝年	新規採用

平成 29 年度 薬草教室

5月14日(日)に、県薬務課主催の平成29年度薬草教室(薬草観察会)が、県営都市公園みかも山公園薬草園(佐野市黒袴)で開催されました。

本事業は、薬用植物の普及啓発を目的として実施しているもので、薬事工業会でも協賛しております。

当日は薄曇りで、薬草観察にはちょうどよいお天気で、子ども連れを含む多くの参加者が集まりました。

今年度の講師としては、横浜薬科大学薬学部教授 榊原 巖氏、国立研究開発法人 医薬・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター 筑波研究部 河野 徳昭氏、日本大学薬学部 矢作 忠弘氏の3名をお招きしました。

事務局からの日程説明のあと、早速3班に分かれて、講師の先生と共に約1時間にわたり園内の観察会を行いました。先生方は一つ一つの植物について丁寧に説明をしてくださったり、参加者の質問に答えてくださったので、参加者の皆さんは大変満足している様子でした。

その後、榊原先生から「身近にある漢方素材とその効能について」と題して講演があり、参加者の皆さんは、薬用植物について一層興味を持ったようでした。



■第57回栃木県公衆衛生大会

平成29年9月1日（金）午前、栃木県総合文化センターにおいて開催されました。

この大会において、当会の興和株式会社真岡工場様が薬事衛生優良施設の部で大会長表彰を受賞し、部門を代表し福田知事から表彰状が手渡されました。

同社は、医薬品GMPを遵守し、衛生管理の徹底に取り組み、品質試験及び品質保証業務を行うことで、高品質を維持する努力を継続していることが高く評価されました。



■第55回栃木県公衆衛生学会

同日午後から開催されました栃木県公衆衛生学会では、花王株式会社栃木工場様、持田製薬工場株式会社様の2社が、金澤薬務課長の座長のもと、発表や質疑応答が行われました。中外製薬工業株式会社様は、誌上発表をされました。

「医薬部外品（生理用品）における品質保証体制」

花王株式会社 栃木工場 渡辺 勝則 様



「医薬品製造工場としての改善活動事例」

持田製薬工場株式会社 田中 茂樹 様



「リスクアセスメントによる製造環境の モニタリングポイントとデータ管理」誌上発表

中外製薬工業株式会社 品質研究部 落合 宏則 様

■ 医療系・理工系学生のための工場見学会

医療系・理工系学生のための工場見学会と意見交換会を8月30日に実施しました。見学先は、上三川町にあります(株)シーボン生産センター及び研究開発センターです。

参加人数は学生等12名(宇都宮大学6名、足利工業大学6名(引率教員1名含む))、当会の富永会長、永利理事と事務局2名の合計16名でした。

当日、11時30分にJR宇都宮駅東口に集合し、貸切りバスで出発しました。

12時30分に(株)シーボン生産センターに到着しました。富永会長、(株)シーボン稲見部長様の挨拶に続き、会社の概要説明をしていただきました。

その後、食堂に移動し、社員食堂で準備していただいた昼食を取りました。

続いて、2班に分かれて、生産センター内の見学をしました。生産センターでは、シーボンの全製品(230品目)を製造しているとのことで、見学通路から製造工程(練合、充填、箱詰め等)を見学しました。シーボンでは、すべての製品に管理バーコードが付され、製品の追跡が可能だという説明がありました。学生の多くは、化粧品製造現場を見るのは初めてなのか、大変興味深そうに見学をしていました。

少し離れた研究開発センターへバスで移動し、見学をしました。研究開発センターは、2014年に稼働し、研究課と物流課からなっています。まだ新しく真っ白な建物前で記念撮影後、研究課を見学しました。単なる見学だけでなく、乳化の実験の見学や、製品開発の一例として、異なる保湿剤を含有する液体3種類を手塗りに塗り、使用感を比べる実験もあり、学生たちが研究課の業務をより具体的にイメージできたようでした。

意見交換会では、各部署から選出された担当者の皆さんから、担当業務や入社のきっかけ等を聞くことができました。

最後に、当会の永利理事より見学を受け入れてくださったシーボン様にお礼の言葉を述べ、バスでJR宇都宮駅に戻り解散しました。

生産センター、研究開発センターの担当者の皆様は、工場見学会にとっても協力的で、学生がわかりやすいように準備をしてくださっていました。学生アンケートからも、貴重な体験だったことがうかがわれました。

お忙しい中、準備・対応してくださった稲見部長様をはじめ、寺井理事様、佐藤様、その他の皆様の御協力を得て有意義な見学会を開催できましたことに深く感謝申し上げます。



■ 投稿募集

栃木県薬事工業会では、会報誌〔栃薬工だより〕〔第45号〕の〔表紙の写真〕と〔ちょっとイイ話〕を募集しています。

掲載されました方には、記念品（クオカード2,000円）を贈呈させていただきます。
ご応募お待ちしております。

【内 容】〔表紙の写真〕（栃木県内で撮影された作品）

掲載内容（作品タイトル、撮影場所、会社名、氏名）

〔ちょっとイイ話〕（栃木県内の情報・ジャンルは問いません）

掲載内容（題名、本文（300字以内）、会社名、氏名）

【発 行】 平成30年3月下旬予定

【縮 切】 平成30年2月中旬予定

【応募先】 栃木県薬事工業会「栃薬工だより」係あて（Eメール）

【注意事項】

- ・ 栃木県薬事工業会会員会社に勤務されている方のみ応募可能。
- ・ 応募作品が多数の場合、事務局により選定させていただきます。
（選定に漏れた場合でも、次号以降に掲載させていただくことができます。）
- ・ 応募作品は、応募されるご本人のオリジナルに限ります。
- ・ 応募作品は、第三者の著作権、肖像権、その他の権利に一切抵触しないようご注意ください。
（発行者は、一切の責任を負わないものとします。）
- ・ 掲載作品の著作権は発行者に属するものとし、応募作品・データはすべて返却いたしませんのでご了承ください。
- ・ 商品名、店名を紹介する場合は、事前に承諾を得た上でご応募ください。

【個人情報取扱いについて】

応募の際、お知らせいただいた個人情報は、作品についてのお問い合わせ及び記念品の送付時に利用させていただきます。他の目的で利用することはありません。

【お知らせ】 ～今後の予定～

- **GMP 関連研修会**・・・平成30年1月31日（水） ホテル東日本宇都宮
（14：00～17：15）
- **賀詞交歓会**・・・平成30年1月31日（水） ホテル東日本宇都宮
（17：30～GMP 関連研修会終了後）

■ □ 編集後記 □ ■

今回から、投稿の募集を始めました。

カメラが趣味で素敵な写真が撮れた！身近に是非、紹介したい穴場スポットがあるよ！栃木県に住んでみてここがビックリ！栃木県のここが魅力的！会社のPR！など情報お待ちしております。

発行日 平成29年12月 発行所 栃木県薬事工業会（TPMA）

宇都宮市昭和1-3-10 栃木県庁舎西別館4階

TEL (028) 650-6163 E-mail:yakumu01@beige.ocn.ne.jp